



週報

Rotary
東京本郷ロータリークラブ 

2023-2024 年度 国際ロータリーテーマ 「世界に希望を生み出そう」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「皆で団結し、共に前進しよう」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:井田吉則 副会長:熊井 寛 会長エレクト:星野大記 幹事:飯塚貞子 会報委員長:林 一好

第1479回例会

2023年12月13日発行(No.1423)

本日の卓話(12月13日)

「本郷クラブ32年を振り返り
将来に向けての奉仕活動」

秋本 康彦 会員
山路 敏之 会員
米倉 伸三 会員

次回の例会(12月20日)

クリスマス家族会

点鐘:18:00~

於:ホテルメトロポリタンエドモント
2F「万里の間」

12月6日 第1478回例会報告

年次総会



ロータリークラブ細則第5条 第1節に定める年次総会を開催します。

次年度理事・役員について会員各位へ公示し、締切期日までに、他の推薦者はありませんでした。

その結果、当クラブ内規 第1号 役員選出および理事会等に関する内規 第3条 選挙〔総会において次々年度の会長、次年度の副会長、幹事、会計、会場監督の候補者が各々1名である場合、並びにその他の理事候補者の人数が細則第2条に定めた理事定員6名と同数の場合には、総会で指名された各

役員及びその他の理事候補者を当選者とし、選挙は行わない〕により、先に指名した11名を、次年度理事・役員に決定致します。

2024-2025 年度

会 長	星野大記会員
会長エレクト	飯塚貞子会員
副 会 長	小出 豊会員
直前会長	井田吉則会員
幹 事	杉山和也員
会 計	澤部利藏会員
S A A	米倉伸三会員
理 事	上田 晋会員 長久保スミ子会員 星 真人会員 松岡 浩会員 松下和正会員 三浦謙吾会員

以上が次年度の運営を担う方々です。

続きまして、ロータリークラブ定款 第7条 第2節一(a)による、前年度の決算報告と現年度収支の中間報告をそれぞれの会計から報告し、例会承認されました。

理事会報告

1. 会員身分について 星山涼駿氏の入会を承認した。
2. 第4回RYLA受講生について 水口莉里花を推薦することとした。

3. クラブフォーラムの議題について
 第3回（2024年1月24日）前半 会費増額
 後半 地区大会
 第4回（2024年4月10日）地区大会
4. 東京上野ロータリークラブ合同例会（2024年4月17日）について
 当クラブがホストとなり、ホテルメトロポリタンエドモントにて夜間例会を開催する
 ※一部抜粋

会長報告

1. 国際ロータリー理事会にて『Rotary』誌（英文）の値上げが決定されました。
 これまで半期で\$12でしたが、2024年1月より半期で\$18となります。
 尚、今回の値上げは、本日配布されている『ロータリーの友』誌のことではありませんが、参考までにお知らせいたします。

幹事報告

1. 12月のロータリーレートは1ドル=147円です。

出席

会員数：45名 出席数：30名 欠席数：13名
 出席免除者数：2名
 出席率：72.09%
 11月15日修正後出席率：73.81%

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

- * 本郷 滋会員
 郷友会でみごとに優勝した本郷です。ハンデに恵まれ、同伴プレーヤーに少し恵まれました。今年のゴルフは打ち止めで。来年3月頃再開予定です。その時はよろしくお祈りします。
- * 相本秀次郎会員
 お久しぶりです。私も元気で働いています。
- * 熊井 寛会員
 ワイフの誕生日プレゼントありがとうございます。そこらへんのは違う、オイシイと言っていました。残念なのは、あて先がクマイではなくクマガイナオミになっていたことです。
- * 三浦謙吾会員
 妻の誕生日祝いありがとうございます。フィナンシェとてもおいしかったそうです。
- * 秋本康彦会員
 特別記念日のお祝い、ありがとうございます。
- * 山路敏之会員
 12月3日に65歳になりました。カーネルサンダースさんは、65歳でケンタッキーフライドチキンを創業したと聞きました。彼を見習って頑張ります。

ニコニコBOX 30,000円
 累計 534,915円

世界中で活躍する「行動人」

2023年12月
 ロータリーWEB「ニュース&特集記事」より抜粋
<https://www.rotary.org/ja/news-features>

ペルー

ペルーで生産される牛乳のほとんどが、農場の外に出されることはなく、農家が直接消費したり、子牛に与えられたり、高級チーズを作るのに使われています。Fusión Latina Distrito 4465 ロータリーEクラブは、非営利団体の「CEDEPAS Norte」と協力し、ペルー北部の高地で自給自足をしている農家を支援しています。昨年、クラブは二つのチーズ生産施設を開設するためにステンレス製のプレス機と金型を納入しました。設備、研修、管理、マーケティングのために、グローバル補助金50,000ドル以上が活用されました。「これまで、21人の新たな従業員と63の家族が恩恵を受けたほか、ペルー政府によるプログラム『Agroideas』を通じて、妊娠中の牛25頭が寄贈されました」とクラブ会長のフェルナンド・バレラさんは話します。

パプアニューギニア

タンパク質欠乏症は発育阻害の主な原因であり、パプアニューギニアの5歳未満児の約半数に影響を与えています。オーストラリアのBrisbane ロータリークラブの会員は、非営利団体キーマ財団と協力して、ワウの町に鶏小屋と庭を建設するために約2,900ドルを寄付しました。その目的は、病気に対する抵抗力が高く、補助食品を必要としない現地生産の鶏肉を保存し、栄養価の高い卵や赤身の肉を生産することです。村人を研修し、地元の繁殖鶏を農場に寄贈した後、クラブはガバガバ村に同様の施設を作りました。同クラブ会員で現地団体「Kyeema」のディレクターであるセリア・グレンニングさんによると、このプロジェクトは同地域に恩恵をもたらしていると話します。同地域では以前、過剰漁獲やサンゴ礁被害を受けた海岸からのたんぱく質に依存していたからです。今日、クラブとKyeemaは陸上と海上で活動しており、サンゴ礁の修復にも取り組んでいます。

本日の例会にて、

ロータリー財団寄付 1名 10,000円
 米山特別寄付 1名 10,000円

のご寄付をいただきました。
 ありがとうございました。